

ノーリツ、集合住宅用ハイブリッド給湯・暖房システムを発売
給湯一次エネルギー消費量約45%削減
ガス温水式床暖房を併設しても各住戸の一次エネルギー消費量を削減

～ 2016年4月から段階的に施行開始の建築物省エネ法や低炭素建築物認定制度に対応 ～

湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ（本社：神戸市、代表取締役社長：國井総一郎、資本金201億円、東証一部上場）は、業界最高レベルの給湯一次エネルギー効率145%^{*1}を実現した「ハイブリッド給湯・暖房システム」に集合住宅用を追加、2017年4月3日（月）に発売します。

近年、エネルギー消費量の増加と温室効果ガス排出量の増大を受け、住宅や建築物における省エネ・地球温暖化対策の一層の充実が求められています。

建築物省エネ法では、2017年4月から2,000㎡以上の非住宅の建築物に省エネ基準の適合義務を開始、300㎡以上の建築物に省エネ基準の届出義務の開始を決定しており、集合住宅におけるさらなる省エネ化が求められます。また、基準からさらに省エネ化し、低炭素建築物の認定を受けると、光熱費の削減だけでなく、税制面での優遇や【フラット35】Sの金利優遇などのメリットを受けることができます。

当商品は一般家庭で使用されるエネルギーの約4割を占める給湯・暖房使用時における給湯一次エネルギー消費量を約45%^{*2}削減できるため、省エネ基準の適合や低炭素認定建築物の認定に貢献します。

また、ガス温水式床暖房を併設する場合でも、給湯側の一次エネルギー消費量を削減することにより、各住戸の一次エネルギー消費量を大幅に削減することができます。



機器設置イメージ図

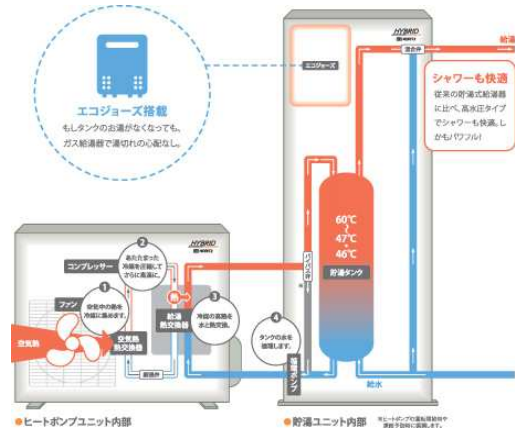
【商品の特長】

- **集合住宅のベランダ設置に対応**
「耐震性能向上」「振れ止め金具と排水勾配確保用据置台の新規設定」などにより実現
- **業界最高レベルの給湯一次エネルギー効率145%を達成**
- **業界で唯一、自然冷媒「R290」をヒートポンプに搭載**

■ ガスのエネルギーと空気の熱の両方を利用するハイブリッド給湯・暖房システムとは

当社の「ハイブリッド給湯・暖房システム」は、空気中の熱をヒートポンプで集めてお湯をつくり貯湯タンクに貯めて、シャワーや台所への給湯、浴槽へのお湯はりに使用できます。

貯湯タンクのお湯がなくなった場合や温度が低い時は、内蔵の高効率ガス給湯器が作動するため湯切れの心配がなく、いつでも快適にシャワーや追いだき、温水暖房が使えます。



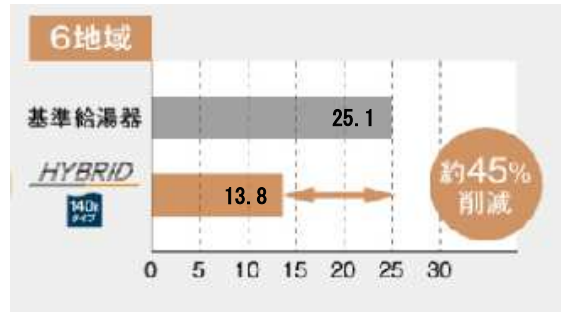
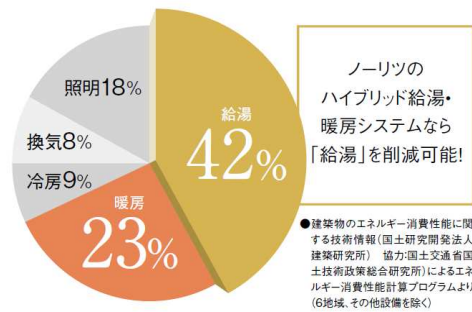
■ 給湯一次エネルギー消費量を大幅に削減

住宅建築物の省エネ基準一次エネルギー消費割合のうち約半分以上を給湯・暖房が占めます。

当商品は給湯設備の省エネ性の評価基準となる、給湯一次エネルギー消費量を大幅に削減します。従来型の当社製ガス給湯器と比較しても約45%^{※2}削減できます。ガス温水式床暖房を使用した場合も住宅の一次エネルギーの消費量を抑えることが可能です。

また、年間の給湯光熱費を、従来型ガス給湯器と比較して約70,000円^{※3}の削減を可能にします。

【省エネ基準一次エネルギー消費割合】 【給湯一次エネルギー消費量^{※2} (GJ/年)】



■ ハイブリッド給湯システムで唯一、地球温暖化への影響が極めて少ない自然冷媒「R290」を採用



当社では、効率が良く環境性に優れた自然冷媒「R290」をハイブリッド給湯システムとしては業界で唯一採用しています。

※1： 一般社団法人建築環境・省エネルギー機構「住宅事業主の判断基準」6地域の条件を参考に当社調べ
 ※2： 床面積：120.08 m²、配管方式：先分岐方式、台所、浴室シャワー、洗面水栓：2バルブ水栓 浴槽の保温措置：高断熱浴槽を使用しない。ガス給湯器 (JIS 効率 78.2%) 6地域の条件を参考に当社調べ
 【2013年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説 (II住宅)】 (監修：国土交通省国土技術政策総合研究所、国立研究開発法人建築研究所) を参考に当社調べ
 ※3： 【資産条件】 ●年間給湯負荷 16.7GJ、●LPG 料金 16.6円/kW ※出展元：石油情報センター (2009年10月公表データより) ●東京電力従量電灯 B 契約料金に準拠 ●東京地区、戸建住宅・4人家族

【参考2】 【心地よいあたたかさ：温水式床暖房】

ハイブリッド給湯・暖房システムは、ガス温水式床暖房の熱源機として効率良く利用できます。温水式床暖房は、床から伝わる熱が足元からじんわり体をあたためます。また、あたたかい空気は上昇して壁と天井に反射し対流するため、お部屋全体が均一にあたたまります。



■ 温水式床暖房のメリット

①足もとから暖めるので、冷え性の方にもおすすめ

足もとから全身へ、陽だまりのような自然の温もりで、冷え性や関節痛を和らげる効果もあります。床暖房は温風を起こさないのでのぼせることありません。

②自然な温もりで熱くなりすぎない

運転中ずっと温度が上がり続ける電気式とちがい、温水式は体と接する床面温度が40度以上にならないので、低温やけどの心配はほとんどありません。

③ホコリを舞い上げず、空気がクリーン

温風を出さないため、ダニやカビなど気になるホコリを舞い上げないため、お掃除もラクラク。コタツやストーブのように、場所もとらずお部屋も広々使えます。

<価格表>

【SH-GT(H)C2410-MS シリーズ】(集合用)

分類		商品名	予定希望小売価格(税別)
貯湯ユニット	暖房付	SH-GTHC2410AD-MS BL	508,800 円
	暖房無	SH-GTC2410A-MS BL	428,800 円
ヒートポンプユニット		HP-2201 BL	300,000 円
標準リモコン		RC-C057P-1 マルチセット	49,800 円
配管カバー		H66 ロング	9,000 円
据置台 H100		140L-H100	45,000 円
振れ止め金具 SF		振れ止め金具 SF	5,000 円
発売日		2017 年 4 月 3 日(月)	

【参考】

国内で初めてノーリツの集合用ハイブリッド給湯・暖房システムが、小田急不動産（株）の新築分譲マンション「リーフィアレジデンス栗平」に採用

小田急不動産（株）（東京都渋谷区 取締役社長：雪竹 正英）が計画を進めている、2018年1月完成予定のマンション「リーフィアレジデンス栗平」（神奈川県川崎市）の一部住戸（3戸）で、当社の集合用ハイブリッド給湯・暖房システムの採用が決定しました。

当商品は給湯・暖房使用時における給湯一次エネルギー消費量を従来型の当社製ガス給湯器と比較して約45%削減できるため、ガス温水式床暖房を併設する場合でも各住戸の一次エネルギー消費量の削減に大幅に貢献することができます。



物件完成予想図

【物件概要】

名称 : リーフィアレジデンス栗平

売主 : 小田急不動産株式会社

所在地 : 神奈川県川崎市麻生区白鳥6番1他（地番）

総戸数 : 84戸

竣工予定 : 2018年1月中旬

物件URL : <http://www.odakyu-life.com/sumai/mati/kurihira84/index.html>